



# 看護を語る in 藤枝

2022. July - 2022. November

患者やその家族に


いちばん近くで寄り添い支える

ナースたちが語るそれぞれの想い・・・

## 本当にあたたかい気持ちになりました…

発表者のみなさんが、日々考えに考えながら患者さんに寄り添い、看護を実践していることがよく伝わってきました。発表を聞いていると、その場にいらなくとも、みなさんが患者さんに一生懸命に関わる場面が浮かんでくるのです。

・・・看護部長の感想より・・・



お子さんやお母さんに対し**ポジティブに接する姿**がとても印象深く、今回の発表を勧めました。その後の育児の経過も良く、我々の自信にもつながったかなと思っています。

4 B 奥田師長

患者さん一人一人を尊重しながらの看護は、理解はできていても臨床の場で実践していくことは難しいです。  
そんな中、**思いをしっかりと汲み取って丁寧な看護を実践することにより**、患者さんのさまざまな不安を軽減させ、心を開いてもらえた症例だったと思います。

6 A 中野師長

がんや終末期の患者さんにおいては薬物療法に頼りがちの中、**タッチングや足浴・洗髪などの看護ケアに重点を置くことでいい結果に繋がった**という発表が聴けて、自分自身も看護を見つめなおすいい機会になりました。

6 B 塚本師長

藤枝市立総合病院 看護部